

# 有馬歳事記

有馬の金泉は「足湯」にも効果大

## 足浴で全身ぽっかぽか

足だけ温泉に浸かる「足湯」は、服を脱がずに気軽に利用できる温泉としてブームを呼んでいる。有馬温泉にもあちこちに足湯場ができています。

### 兵衛向陽閣に「足湯喫茶」が登場

有馬温泉の高台に位置する兵衛向陽閣に、10月に「足湯喫茶」がオープンした。場所は春は桜並木、夏には緑、秋の紅葉の美しい六甲山が望める庭園内。足湯だけの利用は残念ながらできないが、宿泊客や、日帰りプランの利用客は無料で利用できる。足湯場にはテーブルがついていて、コーヒー、ジュース類（各50円）、ビール（650円）など喫茶メニューを楽しみながらのんびりと足湯に浸かることができる。朝9時半～18時（喫茶は朝11時～）。

家族で、お友達同士で、楽しくおしゃべりしながら温泉気分を満喫で

きるのが魅力だ。兵衛目慢の大浴場、セラピールームなどもある。お疲れ気味の人にはぜひ利用してほしい。

■問い合わせ 兵衛向陽閣  
078・904・0501

### 入浴と同様の効果が得られる「足湯」

ところで足を温泉に浸けるだけで、本当に身体に良いの？有馬温泉にある先山クリニックの先山嘉延先生に伺った。先山先生は、古典的な民間療法として昔から親しまれてきた温泉を今までのように観光や宴会で利用するだけでなく、現代医学と



兵衛向陽閣に登場した「足湯喫茶」。  
飲み物を楽しみながら、有馬の街並みと六甲山の美しい自然が望める

組み合わせにより効果的な治療を行なおうという活動を行なっている。クリニック内には、ひざから下を温泉に浸け、空気を送ってマッサージする「部分足浴」の施設もある。服を着たまま温泉療法を受けられるので、デイケアを利用しているお年寄りなどが、毎日利用しているという。「足を温泉につける事で、末梢血管が開き、交感神経反射により全身の血管が開く。すると全身の血行が良くなるので、身体が温まる。入

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛  
向陽閣

TEL (078) 904-0501 (代)  
URL <http://www.hyoecoj.jp>



有馬温泉 月光園

湯魔館

KOROKAN  
TEL (078) 903-2255  
姉妹旅館 湯魔館  
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり味に集う  
ARIMA

SUNNY SIDE UP  
TENNIS CLUB  
TEL (078) 904-0701



橘 有馬  
壘 所 坊

TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた  
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675

**平日はお得！ ロープウェーで六甲有馬散策を**

「六甲山緑化100周年」を記念して、六甲有馬ロープウェーや神戸電鉄などの公共交通機関と、「銀の湯」入浴券などをセットにした「六甲有馬散策平日セット券」が発売された。12月20日までの期間限定発売で、平日（月～金曜）に有効。

内容は、六甲ケーブル（六甲ケーブル下駅～山上駅間）と六甲有馬ロープウェー（表六甲駅～有馬駅間）各片道1枚、神戸電鉄有馬温泉駅～地下鉄三宮駅間（谷上駅乗り継ぎ）片道1枚、有馬温泉「銀の湯」入浴券（またはプラス350円で有馬ビ

■問い合わせ  
神戸市都市整備公社ロープウェー事業部  
☎078・271・1160

東売店、阪神三宮駅などで発売中。

ユートホテル別館日帰り温泉入浴券1枚、「太閤の湯殿館」入館券1枚がついて大人1600円。小人800円とかなりお得。有馬ます池公園入場券などの割引券もついている。行きはロープウェーで秋深い六甲山を楽しみ、有馬散策をして電車で帰るコースが好評だ。有馬温泉「銀の湯」は12月3・17日は休業なので注意。

六甲ケーブル下駅、地下鉄三宮駅、東売店、阪神三宮駅などで発売中。



足浴を健康増進のために利用している先山クリニック



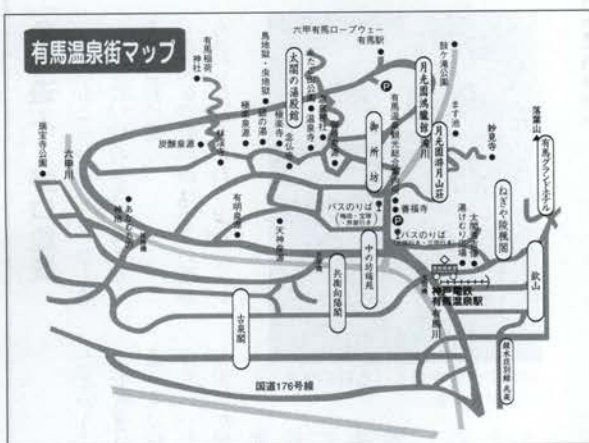
温泉をもっと健康のために利用してほしいと話す先山嘉延先生

浴したときと、同じような効果が得られるわけです」と先山先生。あまり長時間入りすぎても心臓に負担がかかったりするので、足湯の目安は5分～10分とか。「また、鉄分と塩分を含む有馬の金泉は、足湯の効果も非常に高いのです。水道水を使った足浴は、フットバスなどの製品で

家でも楽しめますが、金泉はそうした機械に入れると塩分が強いので錆びてしまうので利用できません。だから有馬に来て温泉に入っていたいくしかないのです」とのこと。

本来、温泉は、病気を治すために利用するものであった。温泉は適切な入浴方法を守ってこそ健康増進に効果がある。せっかく近場に有馬温泉という素晴らしい温泉があるのだから、神戸の人にこそ有馬温泉に来てほしいと先山先生は話す。

■先山クリニックホームページ  
<http://www.airmapa.com>



有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいうり亭「華鐘」で!!  
(昼5000円～、夜8000円～)  
有馬温泉 政府登録国際観光旅館  
銀水荘別館

**ちようらく 北楽**

TEL (078) 904-3656 (代)

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

**古泉閣**

TEL (078) 904-0731 (代)

日本の伝統  
数寄屋造りの館

**欽山**

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00  
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようくつろぎの館

**中の坊珠苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで  
**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181

ART

## 沢野ひとし展

独特の世界を持つ沢野ひとしの画展。沢野ひとしが旅をして歩いた地などを、水彩画・色鉛筆画、版画で描く。「西洋の空気を漂わせる神戸の街。その原点が海岸通りです。懐かしい建物が、あの頃の港街の面影を残しています。今回の展覧会はそんな『風』を描きました」と沢野ひとし。

会場は、海岸沿いの倉庫を改装した海岸ビルディング。レンガ造りとレトロモダンな内装が美しい。



沢野ひとし展  
Hitoshi Sawano Illustration Exhibition

12/2(月)～14(土)  
11:00～19:00(8日と最終日は18:00まで) 期間中無休  
ギャラリーヴィー (JR・阪神「元町」駅西口南へ徒歩7分)  
☎078-332-5808  
※12/7(土) 14:00～、8(日) 11:00～サイン会開催

ART

## こうぶんこうぞう 絵本原画展「恋文」

その絵の中の子供たちのまなざしを、ぜひ一度見てほしい。子供のための絵本画でありながら、大人のための絵画でもある。



2冊目の絵本を出版するこうぶんこうぞう

男性でありながら女性の心を持つ画家・こうぶんこうぞう。水彩画やバステル画など、主に子供たちの姿を描いている画家だが、テレビやラジオなど多方面で活躍している。待望の絵本第2弾が出版され、それを記念して原画展を開催。絵本原画をはじめ、新旧作品のオリジナル版画も展示される。

12/14(土)～25(水)  
10:00～18:00 17・18日休館  
ギャラリーハルシオン  
(新幹線・地下鉄「新神戸」駅徒歩5分、神戸北野美術館向かい)  
☎078-252-0885

ART

## 色と遊ぶ―野口毅展

何にもとらわれることなく描かれた野口毅の世界。何よりもその色彩に驚く。

自閉症の野口毅は小さい頃から色にだけこだわりを持っていた。



13歳の少年が描く「色彩の世界」に圧倒される

たという。小学生のときに絵画造形教室に通いはじめ、みるみるうちに独自の世界をつくりあげていった。中学1年生・13歳の少年が発見した世界と題した初の個展。油彩・水彩、段ボールを組み合わせて作ったキャンバスに描かれた大作などを展示する。

とにかく絵を楽しんで描かれた彼の世界を、ひとりでも多くの人々に見てほしい。

12/24(火)～29(日)  
11:00～18:30(最終日は17:00まで)  
ギャラリーミウラ (JR・阪急・阪神「三宮」駅徒歩2分、北野坂沿い)  
☎078-322-0668

CINEMA

## 市民映画劇場1月例会「バスを待ちながら」

2000年カンヌ映画祭「ある視点」部門正式出品作品。神戸では今回が初公開。

キューバのある田舎町の海に近いバス待合所は、いつ来るかもわからないバスを何日も待つ人々で溢れかえっていた。それぞれに事情を抱えた人々は、次第に打ち解け、やがて自分の物語を語り、心の交流が深まっていく。さまざまな人種が混在するキューバならではの物語。胸に染み入るようなあたたかい感動を呼び起こしてくれる。

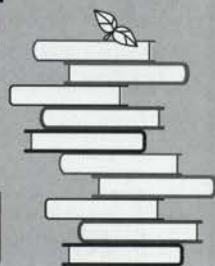


※チケットプレゼントあり

1/17(金)・18(土)  
11:00/13:30/16:00/19:00  
神戸朝日ホール(大丸から東へ50m)  
前売一般1500円(前売1300円)  
中高生1300円 小学生・身障者・シニア1100円  
神戸映画サークル協議会 ☎078-331-8538



# 神戸の本棚



## 関関同立学 小嶋忠良 大崎敦子

関西名門四私大を徹底比較研究。各校の歴史から、校風、名物教授、有名OB・OG、学食、サークル、キャンパスファッションなど詳述し、国家試験、就職実績の比較や、教官・受験生・企業人事部の声も徹底取材。偏差値からだけでは見えない、それぞれの素晴らしさがよく現れている。



新潮社  
780円＋税

## 漱石犬張子 村田有



文芸社  
1000円＋税

『吾輩は猫である』の苦沙弥先生とその仲間たちが、現代日本にワープした。登場人物の名前は少しばかり違っているが、珍妙無類の面白さは御本家以上。卓抜なる小説風漱石論。漱石をもう一度堪能したい方へ、お薦めの1冊。

## こしかたの幻灯画 越川正三・和子



関西大学出版部  
非売品

関西大学名誉教授・越川正三、和子夫妻の随筆集。そこには日々平穩に過ごしたいという願いと、そのために試みられる工夫が綴られ、一つの完結した世界がある。

## イコンの絵師 伊丹公子



沖積舎  
3000円＋税

輝く詩性を十七首に封じ込め、永遠を希求し続ける伊丹公子の第12句集。204句のうち32句は伊丹三樹彦の手に成るスライドとの、写俳コラボレーション。また、このページのみ英訳を付しており、映像と言葉のかかり合いが不思議な魅力を醸し出す。

## 猫の手貸します。 岸野令子



十年社  
1800円＋税

ハリウッドだけが映画じゃない。魅力あふれる女性が登場する作品、世界の個性的な監督の作品など、おしゃれなカットとともに贈るシネマエッセー。

## 夢の中から 子宮筋腫で入院したの！ 山崎淳子



文芸社  
838円＋税

成人女性の4人に1人は持っていると言われる子宮筋腫を、最新の治療方法で全摘手術した自らの体験を赤裸々に告白した最高に面白い爆笑病床エッセー。もう子宮筋腫も入院生活も怖くない。

## 犬隠しの庭 多田智満子



飛鳥新社  
1300円＋税

神戸の東郊に暮らし、自宅の庭から豊かな自然、日々の生活を詩人のまなざしで見つめ、時に歩いて綴ったエッセー。やわらかな文章に稀代の知性と教養がゆったり漂い独特の時空間を紡ぐ。

## 生き方、六輔の。 永六輔



飛鳥新社  
1300円＋税

しゃべりの達人・永六輔は、人生の達人だった。幼少期から現在に至るまでのあるがまま「等身大の永六輔」を語り、世の中に流されず淡々と自分らしく生きるためのヒントが満載。70歳を目前に、初めて著者が自分自身の人生の極意を語り明かした画期的な一冊。

◎今月ご紹介いたしました本を抽選の上読者のみなさまにプレゼントいたします。ハガキに①希望する本②住所・氏名③電話番号④今月号の感想を記入し〒650・0011神戸市中央区下山手通2・13・3建創ビル4階(有)月刊神戸つ子「神戸の本棚」プレゼント係までお送り下さい。1月10日消印有効。



Tシャツ作りやカフェ探しが趣味というサカノウエヨースケ

## きらきら・青春を 突っ走る男一匹!!

サカノウエヨースケ

「世

界一輝く10代で終わる、世界一輝く20代を始める!」という21歳。神戸出身。目標は「母校でライブ、地元の海でライブ」。

高校時代からバンドを組み、デモテープがプロデューサー・浅倉大介の目に止まり、メジャーデビューした。10代・20代の女性ファンを中心に、人気急上昇中だ。

それでもサカノウエヨースケを「アイドル」とか「歌手」という言葉でひとくくりには



今年10月に発売されたアルバム  
「TOY」¥3000

■問い合わせ  
吉本興業株式会社マネジメント部  
03・35886・3329  
<http://www.sakanoue.jp>

「できない。彼の綴るまつぐな歌詞、ホームページに書き込まれた、彼の熱い思いや手書きのメッセージは、ああ、若いつていいな、でもそれだけじゃないな、というパワーをくれる。そのパワーは一体どこから来るのか?彼は「自分の声と、自分のメロディー、自分の詩を、オンリーワンにするべく、スタイルや形やジャンルにとらわれることなく、自分だけのオリジナルを追究していきたい」と話す。そのスタイルが彼の魅力。

デビュー3年目を迎える来年からは、またフルスピードで走りつづけるというサカノウエヨースケ。突っ走る彼から目を離すな!!

## リビング・ルームから 生まれたアルバム

池田 聡

1 986年、大学在学中に「モノクローム・ヴィーナス」でデビューし、中西圭三らと組んだユニット「ICEBOX」、伊勢正三とフォーク・デュオを組むなどさまざまなミュージシャンたちと活動したり、最近では舞台等にも活動の場を広げている池田聡が、5年ぶりのアルバム「Living Music」をリリースした。10年間にわたって大切に作られ、あたためられてきた詞と曲がおさめられている。



10月に自主レーベルSoft Clip Recordsよりアルバムをリリースした池田聡



5年ぶりに発売されたアルバム  
「Living Music」¥3000

■問い合わせ  
ミュージック  
03・5778・4855  
<http://satoshi.net>

アルバムタイトルは、リビング・ルームで歌い、聴く音楽という意味と、「生きている」という意味の「Living」が込められている。アコースティックサウンドが、あたたかい我が家のリビング・ルームを思わせて、幸福な気持ちにさせてくれる。昨年アメリカで起きた同時多発テロのあとに書き上げた曲もある。「自分の家の心地よさ、家族を大切にしている気持ち、そんなことをみんな知っているのに、なぜ戦うんだろう。家族で和める空間があったら、争うことなんて考えないんじゃないかな」。池田聡本人の、おだやかな雰囲気があるアルバムに表れている。何だか良い気持ちになれる一枚。

# ポケット ジャーナル POCKET JOURNAL



乗船定員68名の高速遊覧船プロムナード

## 高速遊覧船 「プロムナード」運行

神戸ベイクルーズでは、短い時間で神戸港を全て堪能できる全天候型高速船「プロムナード」の運行を始めた。クルーズされた客室は、安全性が確保さ

れており、神戸港沖（大阪湾）へ出れば淡路島、明石海峡大橋の遠望や、神戸空港（平成17年完成）までも見渡せる40分間だ。海から見る神戸の街並みもまた違った趣があり、デートコースにぜひ取入れたい。毎時15分発、大人900円、シルバー／中学生700円、小人450円。

軽食レストラン船「ポートオ

ブコウベ」では、貸切イベント・パーティーでも、19時から20時30分のバイキング+飲み放題で1千ドルの夜景を見ながらおしゃべりな忘年会ができそうだ。12月23・24・25日19時出航90分コースで生演奏を聞きながらのクリスマスクルージングや、12月31日23時出航80分コース、5000発の花火を見ながらの船上カウントダウンも企画している。どちらもパーティー料理+ワンドリンク付で大人4800円、小学生2400円、幼児無料。受付締切は12月19日。神戸港中突堤中央ターミナル1番バース発着。

### 神戸ベイクルーズ

☎078・360・0039  
☎078・360・0038  
定休日（木）（金）ただし12月のみ5・9・10・26・27・30（26・27は忘年会コース運航）

## 今年は一ときわ豪華に、ゆっくりと… ゆうきじゅんクリスマス・ディナーショー



表情豊かな歌声とパフォーマンス

12月20日（金）19時より神戸ベイシエラトン&タワーズ六甲の間に、ゆうきじゅんクリスマス・ディナーショーが催される。シャンソン、ミュージカル

## 藤堂裕志2002年FINAL STAGE

### 「あの青春の詩—そして今も—」

「特捜刑事」でおなじみの俳優藤堂裕志が、毎年恒例となった地元神戸でのリサイタルを開催する。今年はオリジナル曲や石原裕次郎の曲以外にも昔なつかしい曲を多数そろえ、年配の方も一緒に口ずさめる。

また衣裳やステージも凝った構成となっている。この1年の集大成となるステージは見逃せない。チケット3500円（全席自由）



ファンクラブ「FOR裕」もよろしく会場（神戸海員会館）  
日時12月13日（金）19時30分  
■藤堂プロモーションリサイタル事務局  
☎078・706・1013  
☎078・706・2463

## 誕生日ありがとう運動

### 本人活動

アメリカで30年くらい前からつくられてきた「ビープルファースト」というのは、「私は障害者としてではなく人間として扱われたい」という本人の発言からついた名前です。今では全国組織ができています。日本では昨年の時点で130余りの本人の会があるとのこと。

本人が安心して集まり、自分の意見や気持ちを出し合って活動していく場としての本人の会は、まだまだ全国的に増えていく欲しいものです。それには、何より本人の会とはどういうものかという理解が広がっていくこと、そしてよき支援者が得られること。

神戸では、3年前から「フレンド」という本人の会ができて、「誕生日フェスタ」にも初回から強力な運営メンバーとして参加してもらっています。

—U

誕生日ありがとう運動本部  
〒650・8790 神戸市中央区中町通4・2・11村上ビルB1  
☎FAX078・360・1257

## ポルトバザール ロマンティッククリスマスコンサート

12月21・22・23日の3日間、ポルトバザールはクリスマススムードでいっぱい。1日目はサンタクロースやトナカイの姿をした「サンタ一家の音楽隊」のバレード。2日目はクリスマスキャロルをスウィングジャズで奏でるおしゃれなバンド「The 5 Nuts Do」。3日目は透きとおる歌声とハンドベルの「フローラベルズ」によるコンサート。どの日も素敵なハーモニーでクリスマスを楽しく盛り上げる。



演奏は①13時②14時30分③16時の各回30分。連休の昼下りロマンティックな音色で心地よいひとときをどうぞ。

## 花時計



## 追悼・ 高円宮 憲仁さま

あまりに急なご逝去。言葉もない。

47才。ウソツキーとしかいえないような一徹エロのヨーヨー・マさんとその夜は会談を予定されていたとか。

父・三笠宮崇仁殿下の古代オリエント史の影響もあってか、根付け細工のコレクターだった。日本の伝統に心を深く寄せられ、さらにバレエ音楽にも。

私たちが貞松バレエ団の公演に神戸へご来会されるお姿を遠くから拝見し、また、三笠宮様のお好きなダンスの集いにもお出ましがあり、また震災へのお見舞訪問も多く、若い親しめる皇族の印象が深い。

W杯のサッカーでは皇族として韓国公式訪問。W杯を20試合もみられたサッカー好き。

これからの韓日文化交流にまた国際交流になくはならぬ貴重な存在だった。2002年の最後に聞く、残念で痛ましいお別れ。さようなら高円宮さま。

(M・K)

## 期間限定DSBプラン 神戸ベイシエラトンホテル &タワース

「世界のシエラトン」ならではのワイドな室内、充分な広さのベッド、シャワーブース付バスルーム等で贅と美に満ちたステイと、水と緑に彩られた開放感溢れるカリフォルニアイメージのテラスレストランでのデイナーバイキングが堪能できる。

(1日10室限定来年3月末まで)



36㎡のデラックスツインルーム

料金＝平日・休日ツイン12000円/トリプル9000円/休前日ツイン16500円/トリプル13500円。1泊・朝食・朝食・サバイブ料込。夕食＝テラスレストラン「ガーデニング」でのデイナーバイキング。朝食＝テラスレストラン「ガーデニング」でのデイナーバイキング。日本料理「松風」での和定食のいずれか。

■神戸ベイシエラトンホテル  
&タワース  
☎078・857・7010  
(宿泊予約)

## 布引ハーブ園 クリスマスフェスティバル



布引ハーブ園では、12月12日から25日の間、20時30分まで夜間開園を行なう。イルミネーションが美しい森の中のクリスマスツリーはとも幻想的でカッパルにはお薦め。ルミナリエ・クリスマス特別企画のお得なペアクーポンも発売中。レストランハーブガーデンでは、クリスマスメニューも楽しめる。神戸夢風船でロマンティックな世界へ旅立とう。またニューイヤーパーセントとして、新年1月1日(元旦)には、6時30分より展望広場においてハーブワイン、御神酒のふるまいや、森のホールでの神戸市混声合唱団による初日の出コンサートが催される。新年を布引ハーブ園でドラマティックに迎えてみてはいかがか。

■新神戸ロープウェイ「神戸夢風船」  
☎078・271・1160  
■神戸市立「布引ハーブ園」  
☎078・271・1131  
☎078・232・0666

## KOBE POST

★12月7日前市長「笹山幸俊さんを囲む感謝のつどい」が、神戸ポートピアホテルで開催。会費7千円。(社)神戸旧友会 ☎078・341・0083

★「2002ひょうご文化交流のつどい」が、(財)兵庫県芸術文化協会(会長・井戸敏三)理事長・栗原高志の主催で12月11日に、新神戸オリエンタルホテル(10F真珠の間)で開催。会費1万円。 ☎078・321・2002

★神戸市文化賞を受賞された花柳芳一師を祝う会が12月8日(日)正午開宴でポートピアホテル和楽の間で開催 ☎078・575・4089 香川まで。

★彫刻家・新谷環紀さんの兵庫県文化賞を祝う集いが12月23日正午よりホテルオークラ神戸で開催。1万2千円。 ☎078・221・6863

★12月28日(土)宝池院大学忘年会が開催。会費5千円。 ☎078・511・5247

★シャンソンの堀都子さんが「ヤンソン」エトワを11月20日でクローズ。堀都子シャンソン教室コバンドミュージックをサンセンシアプラザ西館4Fに12月4日から開設。 ☎078・332・1755

★ピアノリストの中田実郎さんが福山において11月5日ガンの闘病の末、他界されました。心よりのご冥福をお祈りいたします。

# 元町にアットホームなおふくろの味「ぶちくれえぶ屋」登場!

**南** 京町友愛街に話題のお店、「ぶちくれえぶ屋」

が10月23日にオープン。季節ごとのフルーツをジャムにしたデザート風クレープや、手造りお惣菜を包んだ変わり種が好評。のりとご飯で豚キムチや焼き豚をくるりと巻いた手巻風おにぎり、ぶち巻も大人気。明るくて

おしゃれな2階はセルフサービスになっていて、お昼時には近くのOLさんたちが行列をつくるとか。クレープの生地を使ったオリジナルのお好み焼きとピザにも定評がある。お値段はクレープが100円と130円、ぶち巻は150円とお手頃、おやつやランチにどうぞ。



女性スタッフが心をこめて作る優しい味。お好きな組み合わせができるセットメニューも好評

| 元町商店街   |         | 大丸→   |
|---------|---------|-------|
| サンワフルーツ | ぶちくれえぶ屋 | 南京町広場 |
| 長江      | 老祥記     |       |
| 定栄街     |         |       |
| 栄町通り    |         |       |

■ぶちくれえぶ屋  
神戸市中央区元町2丁目1-6  
☎078-391-7289  
10:30~18:00 水曜休  
電話注文も受付中

## 豊富な串ネタとタレが自慢「神楽食堂串家物語」

**自** 分で揚げて食べる串揚げ専門店。

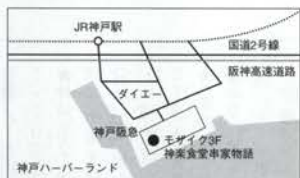
串ネタは、野菜、肉、魚介類を始め、たこ焼き、もちもちチーズドーナツなど変りネタも。自家製タレは7種類あり、ぼん酢、梅肉ソース、チーズソース、などお好きなものを。山芋入りのねり粉、パン粉は油がしみこ

みにくくカラツとした串揚げができる。

食べ放題で90分大人2500円。1000円プラスでドリンク飲み放題になり、とてもリーズナブル。食べ放題メニューには、和惣菜やサラダ、ケーキやだんごの多彩なデザートなどサイドメニューも充実している。



目の前にあるフライヤーで、自分で揚げる楽しみもある。元気のよいスタッフのみなさん



■神楽食堂串家物語モザイク神戸  
神戸市中央区東川崎町1-6-1  
ハーバーランドモザイク3階  
☎078-360-0948  
11:00~16:00/16:00~22:00(ラストオーダー各30分前) 無休

## 和料理「ゆず」の愉しき味わい

**元** 町駅を西へ。バルモア病院の前に和料理「ゆず」

がある。西村屋の料理人として腕ふるっていた藤原浩二さん(29歳)が、もっとお客さんとコミュニケーションしながら料理をつくりたいと独立。たった一人ですべてをまかなうカウンタ料理を始めた。料理人の心

意気を目の前にしながら、できたてをすばやくいただけという、客にとって最高にありがたい板前料理。おいしくて、リーズナブルなのも嬉しい。

お昼のにぎわい膳(1300円)、お魚屋さんの海鮮丼(1000円)、高砂穴子のあつさり小鍋(1500円)など。



藤原さんの人柄と店の雰囲気、両方あたたかいアットホームな店

|            |        |        |          |
|------------|--------|--------|----------|
| ●バルモア病院    | ●和料理ゆず | ●サエラ薬局 | ●イエローカメラ |
| ●市立神戸生田中学校 |        |        |          |
| JR元町駅      |        |        |          |

■ゆず  
神戸市中央区北長狭通4-7-14  
キャッセル元町1F  
☎078-321-1099  
11:30~14:30/18:00~21:30(ラストオーダー21:00) 日曜・祝日休



SAMOTO CLINIC

佐本  
産科

## ママといっしょに



あかちゃん : 藤木祥太くん  
(平成13年3月28日生まれ)

パパ : 洋平さん  
ママ : 祐子さん

「思いやりのあるやさしい人になってください」

## ★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15  
TEL:078-575-1024 (病室TEL:078-577-7034)

市バス上沢4 停南スグ

●駐車場完備●

## 商売繁盛占い その六

## 神戸の夜明け (人生の縮図)

「頭の良い人と運の良い人とはどちらを信頼しますか?」と言う質問に頭の良い人の方だと答える人はほとんどいないはずだ。

「小さなことで才能が発揮できる人生と運だけで世渡りできる人生のどちらが良いか?」といえは迷ってしまう。

頭脳線と感情線に指先に反り返った枝線がある人はほとんど才能に恵まれているといえます。

実質的にこの枝線は楽観思考の持ち主なので、頭が良い上にぐすくす考えず楽観思考であればおのずと才能が開花していくことになるといえます。



運勢コンサルタント 笑(わらおう)生  
心配事・悩み事・相性等...

予約 078-321-6865  
鑑定11時~21時  
定休金曜日



竹久夢二

# 愛・旅・恋ものがたり 43

「エピローグ」  
夢二ゆかりの方の聞き書き

中右瑛

十年程前、フットしたことから入手した新発見！ の「夢二スケッチ帖」のニュースを聞いて、東京から「その原本を見たい」と、某美術館の館長さんが来阪した。大阪駅近くの某ホテルで待合せていると、妙齡（初老）のご婦人が一緒であった。

そのご婦人の名刺には「笠井千代」とあった。ハテ？

「笠井彦乃さんとは何か関係でも…」  
とたずねると、

「笠井彦乃の妹です」

と、そのご婦人は答えた。夢二が女性遍歴のなかで最も愛したアノ彦乃の妹とは、私もビックリ。死んだ彦乃には父がいたが、母も死に、姉妹がいることは何も記録されていなかった。大へん美しい方で、そういえば彦乃の<sup>おまけ</sup> 弟によく似ているとも思った。

「姉がモデルのスケッチ帖を、ぜひ見せて下さい」

スケッチ帖には、彦乃が随所に描かれていた。

「私が生まれたのは、彦乃さんが死んだ年（大正九年）でした。だから、私は姉には会ったことはありません。それだけに姉のことが知りたいのです」

千代さんは声をつまらせ、姉・彦乃に会ったかのように興奮してスケッチ帖に見入っていたのだった。

千代さんのお話では、父・笠井宗重（一八七一—一九五二）は、日本橋本銀町で紙問屋美藝社を経営。彦乃の母・ソウは明治末ごろ彦乃が十五歳のとき、腹膜炎で亡くなった。母・ソウの治療にあたった川西医院院長の娘・定代が、その後、父・宗重の後



夢二筆 星まつり

妻となった。定代三十歳だった。

余談だが、彦乃が喀血し順天堂医院に入院したのは、後妻・定代の兄が順天堂医院に勤務していたので、そのつてであった。

彦乃は、大正九年一月十六日、順天堂医院で亡くなった。享年二十五歳、法名は妙照院珠芳彦野大姉。墓は本郷肴町の高林寺。

その年の秋、九月二十六日に千代さんが生まれた。彦乃によく似ていて、彦乃の生れかわりだと、父も母も大いに喜び、可愛がった。

亡き彦乃のことは、父や母、周囲の者からよく聞かされていた。

千代さんは父を述懐する。

「父からよく姉の話の聞きました。夢二の映画や展覧会によく連れて行って呉れました。父はよく泣いていましたね。彦乃が可



愛そうだといってね。毎朝、私の髪をていねいに櫛<sup>くし</sup>ずって、三つ編みにたばねて呉れました。姉も、きつとそうして可愛がられたのだと思います。姉が死んでからは不幸がつづきました。父の店は関東大震災のために全焼してしまいました。父は大そう気落ちをし、それからというのは、誠にさびしうでした。昭和二十六年六月二日に亡くなりました。享年八十一歳でした。」

二歳違いの妹・八千代さんは三十二歳で亡くなり、千代さんが笠井家を継いだ。

十年前、初めて千代さんに会ったとき既に七十歳をこえておられたが、細身の、二十歳以上も若く見え、美しく上品な方であった。

夢二を知るフランス文学者の望月百合子さんは今年、百歳で

亡くなったが、千代さんは後継ぎのない望月さんのお世話を娘のごとくなさっていた。千代さんは今年、八十四歳となられた。お子様やお孫さんに囲まれ、幸福な生活を送っておられる。千代さんの話はつづく。

夢二の長男・虹之助さんは絵描きとなった。絵も字も達者で、夢二そっくりの絵を描いたという。虹之助さんの絵が夢二画と間違われることが多く、周囲の者たちはいつもハラハラしていたという。病弱であったので、晩年は病院、自宅を往復した生活が多く、遂に亡くなった。お子様は女子（みなみさん）、外に男子がいた。

次男・不二彦さんは、なかなかのハンサムであった。若いときは某新聞社に勤務。しかし健康上の理由で退社。晩年は絵を描いたりフリーの生活をしていたが、八十四歳で亡くなった。奥様・都さんは、いまでも健在である。お子様には恵まれなかったので養女をとり、その養女はいま海外に滞在しておられる。

新派の河合武雄の養子になった三男・草一さん。名を栄次郎と改め、役者として精進した。成人して、戦時中、あや子さんと結婚。つづいて出征したが、ニューギニアで惜しくも戦死。戦後、あや子未亡人は忘れ片身となった雄子さんを連れて、横山家に再婚された、と風の便りに聞く。

完

長い間のご愛読ありがとうございました。

次号からは新たな連載をいたします。

中右

■中右 瑛（なかう・えい）  
抽象画家。浮世絵・夢二エッセイスト。1934年生まれ、神戸市在住。行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞。浮世絵内山賞受賞。半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数

連載エッセー／コーヒーカップの耳 (6)

# 営業マン

今村 欣史

カットII菅原 洗人

カウンターのなかから

扉にかかる手が見える

あの人の手だ。(来客)

わたしの拙い詩作品のひとつである。常連さんは、扉を開けて入って来られる様子で、だいたい誰かが分かっています。

バサッ!と勢いよく開けて、細身の体をしなやかに滑り込ませるように入ってくるのは、営業マンの中林さん。店内を見回すふりをして、

「あれっ、原さん来てない?」

すぐ目の前で食事をしている原さんを無視しての言葉である。

「ここにおるがな。かなんなあ、このおっさんは。ええ

加減にしいや」と原さん。

原さん結構大柄である。目玉もデッカイ。身なりはキツチリ。さらに態度がデッカク、男としての見栄えがして目に入らぬわけがない。

「あれっ、いてはりましたんか、全然気がつかんかった」お互い承知の上での、挨拶がわりの吉本コメディである。

会社は違うが扱う商品に関連があって、どちらも四十代、働き盛りの営業マン。昼食時にここで落ち合って食事をし、コーヒーを飲んでしばらくくつろぐ。それが日課になっている。

スポーツ新聞に目を通して一喜一憂し、週刊誌で情報を入手し、写真誌を見せ合って嬌声を上げている。静かになったなと思ったら、ケータイ遊びに夢中だ。午前中



の商戦のストレスを解消しているのだろう。わずかの時間を、まるで子どものように楽しんでいる。

やがて意を決したように「サアッ!」と掛け声をかけて、また午後の戦場に出掛けて行く。時には、お互いの取引先を紹介しあうのか、一台の車に乗り合わせて出掛けて行く。またコロッと口調を変えて、ケータイでの商談をしていることもある。わたしの店が彼らにとつては、オアシスであり、前線基地にもなっているようだ。

その小林さんが、「マスター、ちょっと聞いて。この人、ほんまひどいんや」と原さんを指して、わたしに話



し始めたエピソード。

「こないだ休みの日、一緒にパチンコに行った時のことですわ。この人、負けてしてもスッカスカにならなくて、奥さんに電話して軍資金持って来させはりますねん」  
えらい度胸のある話である。普通の人にはちょっと出来ない。そらひどい、とわたしも思ったが、ひどい話はそれだけではなかった。

「ほくも久しぶりに奥さんに会ったから挨拶しましたん。ほんで奥さんが帰らはった後ですわ。原さんが、うちの嫁はん年いったやろ、て言わはるから、いやそんなことない、言うたんです」

原さん、そばでこの話をニヤニヤしながら聞いている。「ほくはそんなに変わってない思ってるのに、いや年いったやろ、遠慮せんでもほんまのこと言うたらええ、てしつこいんですわ。ほくしまいに、面倒臭なつてうっかり、誰かてちよつとぐらいは年いきまっせ、言うたんです。そしたらこの人、家に帰って奥さんに、小林さんがお前のこと年いった言うたぞ、て言うтонですわ。ムチャクチャでっせ」

とにかく愉快な人たちだ。こんな人たちが営業成績を上げるのだと思う。

■今村 欣史(いまむら・きんじ)  
43年兵庫県生まれ。「風媒花」「火曜日」同人。兵庫県現代詩協会会員。詩集「コヒーカップの耳」(編集工房ノア刊)にて、2002年度第31回ブルーメール賞文学部門受賞。